

敦賀総合研究開発センター

技術課題解決促進事業について

原子力機構では、地域産業の活性化や創出・育成につなげることを目的に、地域企業への支援・連携活動を推進してきました。その活動の中核となるのが2005年から実施している技術課題解決促進事業です。本事業は昨年度末までの15年間で131テーマ、166課題を実施しており、実用化のための共同研究による技術の実用化や商品化だけでなく特許出願等にまで発展した例もあります。

今年度は、「ふげん」関連2件、「もんじゅ」関連2件、ナトリウム技術関連1件の計5件の技術課題（ニーズ）について、地域企業の皆様から解決アイデアの提案を募集しているところです。こうした取組みを通じて、引き続き地域企業の皆様と連携しながら事業を進めてまいります。



2024年度のテーマ「運搬及び安全性向上のための仮設昇降設備の検討・試作」の試作品



今年度の募集に関する詳しい内容はこちらをご覧ください

「もんじゅ」サイトに設置する新たな試験研究炉について

今年度の取組みについて

今年度は、設置許可申請に向けて、引き続き設備や機器の基本仕様の策定を行うとともに、設置場所に関する状況調査として主に次の2つの調査を実施してまいります。

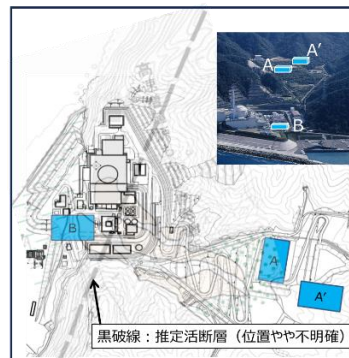
推定活断層に係わる調査

国土地理院1：25000活断層図「今庄」で示された敦賀市白木付近の断層「推定活断層」に対し、断層の存在や位置等を確認するための調査を実施してまいります。

建設候補地周辺の調査

これまでの調査で確認された破碎部や採取済のボーリングコアから試料を取り出し、破碎部の詳細な観察や岩石の化学組成の変化等を調査の上、これまでの地質調査結果も踏まえて候補地周辺の地質地盤情報を取りまとめます。

また、「もんじゅ」サイト内の基盤岩の分布、風化の空間分布、破碎部の性状、地盤の不均質性、地下速度構造等を確認するために追加調査を実施する予定です。



出典：国土交通省国土地理院HP 地理院地図
金田 平太郎・石村 大輔・堤 浩之・中田 高・太田 凌嘉(2024)：1:25,000活断層図「今庄」
国土地理院を加工して作成

●本資料に関するお問合せ先●

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 敦賀事業本部 地域共生・広報課

〒914-8585 福井県敦賀市木崎65-20

【TEL】0770-21-5026 【FAX】0770-21-2045

原子力機構ホームページ：<https://www.jaea.go.jp>

敦賀事業本部ホームページ：<https://www.jaea.go.jp/04/turuga/>



☞「敦賀事業本部からのお知らせ」のページはこちら

発行：2025年6月

[NO.131]



原子力機構 敦賀事業本部からのお知らせ

就任のご挨拶

原子力機構の事業推進に関し、平素より多大なご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。4月1日付で敦賀事業本部長に就任いたしました原子力機構副理事長の林です。

原子力をめぐる状況は、今、大きく変化しており、脱炭素社会の実現という人類共通の課題に向けて、安全確保を大前提に原子力をしっかりと活用していくという動きが出てきております。こうした中で、当機構も「原子力科学技術を通じて、人類社会の福祉と繁栄に貢献する」というミッションを掲げ、「原子力自体を持続可能にするための研究開発」「原子力利用の多様化に向けた研究開発」「原子力と再生エネルギーの相乗効果のための研究開発」を3つの柱として研究開発を進めているところです。

敦賀事業本部が進めている「ふげん」「もんじゅ」の廃止措置や敦賀総合研究開発センターの地域との連携活動等は、原子力施設の廃止措置技術の確立を通じて原子力自体を持続可能にするものであり、また新たに建設を予定している新試験研究炉は、中性子利用等を通じ原子力利用の多様化を目指すものです。いずれも、重要な研究開発であり、安全確保を第一に、しっかりと前に進め、成果を地元、さらには社会全体に還元していきたいと考えております。

本年度は、日本原子力研究所と核燃料サイクル開発機構が統合し、当機構が誕生してから20年になります。これまでの20年間の経験や知見を活かし、更なる発展に向けて職員一丸となって努力していきたいと考えております。引き続き、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



敦賀事業本部長
(副理事長)

林 孝 浩



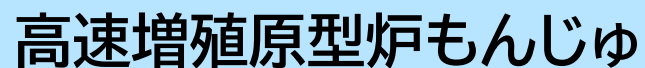
就任時敦賀地区 現場視察の様子
(ふげん)



就任時敦賀地区 現場視察の様子
(スマデコ)



就任時挨拶の様子



原子力機構の事業の実施にあたっては、安全確保を最優先に、立地地域並びに国民の皆さまのご理解をいただきながら進めてまいります。

